









て…六月の或る日曜日に」を先生が立原道造の詩「草に寝描き上げました。最後に、いせ 写真家の石井麻木さんと親 観察をしながら大きな画用紙 野菜から描きたい物を選んで、 落書き。続いて、身近な草花や な形の雲の写真にのびのびと の景色を味わいました。 朗読し、みんなで描いた野原 皆さんの表情に出会えるのは っぱいに描きました。 こども園の園児は、いろいろ 「心を開放し表現を楽しむ

、心ゆくまで絵画制 までいの里のこども園

く触れ合



柳田先生 写真家の石井さん

全村避難の期間に、旧草野・飯

初のワ 樋・臼石小学校の仮設校舎で、 ながら、絵画のワ ありましたが、毎年テ きました。以来、コロナ禍の中断は して、子ども達に寄り添って ます。学園にはこの交流 クショップを開いていただ クショップを通 ーマを変え





生が 8 m、 スケッチ。さらには野原で過ご 校舎を飛び出 かせから野原に思い せひでこ/講談社)の読み聞 初の質問」(詩・長田 前期課程の児童が、 とノンフィクション作家の柳田て、絵本作家のいせひでこ先生 邦男先生による絵画のワ ^自分を思い描いて、 たて希望の里学園では し草花を摘んで 絵本 を馳せ 絵い









広報いいたて 2025年7月号



野

原を描こ

しノ

せひ

でこ先生・柳

田邦男先生と共に

から12日にかけ

年々見応えを増してい る「関沢のアヤメ」。深 緑に映え美しい花景色

目次 CONTENTS

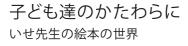
- 02 話題「野原を描こう」
- 04 特集「Challenge 広がる農地」
- 10 学びの広場「こども園親子遠足」ほか
- 11 報告「相馬農業高等学校飯舘校見学会」
- 12 お知らせ「みんなで支え合う国民健康保険」
- 14 空から百景「緑深き風の道」
- 16 いいたてイノサル通信 特別編
- 18 報告「6月議会定例会」
- 20 いいたて便り
- 22 話題のパレット
- 23 村からおしらせ
- 24 なりわいREPORT
- 25 歴史の散歩道/ふれ愛館だより
- 26 いいたてPHOTOリレーほか
- 27 愛楽故郷味/ひとのうごき
- 28 ほっとNEWS ほか

○ 今月の表紙



髙野靖夫さん・笑子さん夫婦(前田・八和木)は震 災後、農林水産省等の実証栽培に、ほ場の管理 者として協力。その地道な取り組みが、村の農地 の再生に大きく貢献しました。表紙は今年の6月 下旬、「こがねもち」「ひとめぼれ」を栽培する八 和木地区のほ場です。髙野さんは今年から飯樋 地区内のほ場で「あぶくまもち」の栽培にも挑戦 しています。P 4からの特集もご覧ください。

村はイベントや取り組みを取材し広報紙や ホームページに掲載しています。写真掲載 に不都合がある方は、お手数ですが、村づ くり推進課企画定住係 20244-42-1613 までお知らせください。





広報いいたて 令和7年7月号